

令和3（2021）年度 明星中学校地域学校協議会プラン

1 学校の課題

提言① 学校の放課後チャレンジ塾にて地域の教育力を活用した取組、明星セルフスタディ Weekでの家庭において保護者のコメントをつける取組等を行い、学習習慣の定着を図る。

提言② 学校・家庭・地域が連携し、スマートフォン・ゲーム等のルールづくりと確実な実行を行う。「スローメディア」の取組を明星中学校区（&高牟礼中学校区）にて推進する。

2 提言の実働化に向けた具体的な取組（3者協働の場合）

具 体 的 な 取 組			
	学 校	家 庭	地 域
提 言 ①	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の学力の実態と課題を家庭や地域に説明する。 ○放課後学習「明星チャレンジ塾」の場を設定する。 ○小学校とも連携し、家庭学習強化週間「明星セルフスタディ Week」を設定する。 ○ドリームノートを活用し家庭学習習慣の定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭での学習を行うような促しの声かけと、学習課題を終えた後の賞賛を行う。 ○定期考査計画表へのコメントや評価を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学力の保障と向上についての課題解決を図る必要性を広報する。 ○放課後学習への地域ボランティアの募集や派遣を行う。 ○学生ボランティアに関する情報提供を行う。
提 言 ②	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒会を中心に、スマートフォン・ゲーム等の使用ルールについて検討する。 ○人と人とのより良い関わり方について、授業や行事、積極的生徒指導、人権・同和教育、道徳教育、特別支援教育等を通して計画的に学ばせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○親子（家族）で使い方のルールづくりを行う。家庭での学習時間を確保する環境を整える。 ○「スローメディア」の取組を進める。 ○親子で学ぶ規範意識学習会に参加する。困ったことが起こったら、親子（家族）で相談する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域懇談会等で、スマートフォン・ゲーム等のより良い使い方に関する研修を行う。 ○様々な行事で、人と人とのふれあいの場やつながりを作っていく。

3 生徒の成長

<p style="text-align: center;">〈年度初め：5月実施分〉</p> <p>① 家庭学習時間が1日平均1時間以上の生徒の割合：1学年 46% 2学年 59% 3学年 62%</p> <p>② 平日のメディア使用時間が2時間以下の生徒の割合：1学年 60% 2学年 47% 3学年 53%</p> <p>※ ① ②ともに、1学期実施の本校生活アンケート各学年別の結果とする。</p>		<p style="text-align: center;">〈年度末〉</p> <p>① 家庭学習時間が1日平均1時間以上の生徒の割合を 70%以上に増やす</p> <p>② 平日のメディア使用時間が2時間以下の生徒の割合を 70%以上に増やす</p> <p>※ ① ②ともに、3学期実施の本校生活アンケート各学年別の結果による。</p>
---	--	--